



や 藥 研 げん



※「薬研」とは、昔本院で漢方薬を調剤する際に、薬種を碎いたり、粉末にするために使用した器具で、正面玄関に飾ってあります。
※ 当院は①日本医療機能評価機構②人間ドック健診施設機能評価の認定施設です。

10月1日
新規開設!!

前香川大学教授 石田俊彦先生による「糖尿病センター」オープン

「糖尿病センター」の開設に当たりまして、センター長として一言ご挨拶をさせていただきます。

私は、1970年に岡山大学医学部を卒業後、直ちに糖尿病の診療と研究に取り掛かり、1977年から1983年までアメリカ（ピツツバーグとヒューストン）で糖尿病診療と研究を中心に研鑽を積み、1983年に香川医科大学第一内科講師として赴任しました。その後、教授・病院長・副学長・理事として教育・研究・診療・運営・地域社会/国際貢献等で微力ながらお手伝いをさせていただきました。その間、日本糖尿病学会理事/評議員/香川県幹事・日本内科学会理事四国支部長/評議員・香川大学医師会長として学会活動・社会活動を通して多くの貴重な経験をさせていただきました。キナシ大林病院では1983年から現在まで非常勤医として28年間、糖尿病診療を行ってまいりました。

香川県は糖尿病患者数と糖尿病で亡くなる方が非常に多く、全国的にも5本の指にはいる現状です。今まで県糖尿病対策推進協議会の一員としていくつかの企画を行ってきましたが成果は十分ではありませんでした。今後は、腰を落ち着けて私のライフワークである糖尿病の研究・診療のネットワーク構築に専念して、今まで培ってきましたものを駆使し、県の糖尿病関連疾患を全人的・包括的に診療する糖尿病診療のメッカ

となるような糖尿病センターを目指します。幸いにも、当院には糖尿病専門医の堀川先生と植村先生と、6名の糖尿病療養指導士の資格を有する優秀な医療専門職がおられます。さらに、合併症に対して眼科には藤澤先生、県内でトップの位置にある腎臓内科・透析センターには川原先生、大林弘明先生、石原先生、心疾患に関しては黒住副院長、竹内先生など多くのすばらしい専門医の方々がおられます。このように、恵まれた医療環境の中で診療させていただくことは大変うれしいことです。

今後、基幹病院や地域医療機関・診療所をはじめ医師会、自治体の方々のご支援とご理解を得て、糖尿病診療を核として地域医療の向上と地域の皆様の健康と幸せを目標にしてまいりたいと思いますので、よろしくご支援のほどお願いいたします。

●

石田先生の診療について/ 診療日:月・木曜(午前)、土曜(午前・午後) ※土曜日のみ完全予約制です。詳しくは、受付または当院ホームページをご覧下さい。

コラム

アジア太平洋盆栽水石大会 「ASPAC」に行きましょう。

第11回アジア太平洋盆栽水石大会が、2011年11月18日～21日の4日間にわたり、サンポート高松や玉藻公園、栗林公園などを中心に、高松市の鬼無、国分寺、愛媛県新居浜市などの協力の下に開催されます。1回目のバリ島に始まり、2年に一度の国際大会です。

香川県の盆栽づくりの歴史は古く、江戸時代に瀬戸内海の島々や沿岸の山に自生する松を掘って鉢植えにしたことに始まり、交通の大動脈であった瀬戸内海やこんぴら参りの旅などにより全国、全世界に名を知られるようになりました。期間中には盆栽以外にユニークなイベントもあります。（盆栽と書道による女流書家「金澤翔子さん」の書と、銘樹（盆栽）をコラボ展示。サンセットクルーズ、水石講座、書道展、ナイト・オークションなど）

詳細は <http://bonsai.shikoku-np.co.jp/aspac/program/> にアクセスお願いします。さらに <http://www.pikara.ne.jp/kinashi/> で、「鬼無の盆栽@栗林公園」をトップに出しています。



院長 きなし
鬼無 まこと
信



糖尿病センター長
いしだ としひこ
石田 俊彦

花ごよみ

今回は、当院1階ギャラリーで写真の展示をお願いしている、清香デジカメ俱楽部の塙田末吉会長さんの作品です。



「秋の白峰寺」



新しい装置が入りました。

透析室より

CE科主任 ごとう まこと
後藤 誠

3月より、新しい透析の機械（Hybrid D-FAS）を導入しました。

D-FASとはプライミング～ガスバージ、脱血～透析開始、透析終了～返血という各工程をワンアクションでほぼ自動で行う装置です。



何故 Hybrid とつくのかと言うと、従来は生理食塩水で行っていた事の全てに透析液を使用できるようになったためです。（一方、地震等の災害で、透析液が供給できなくとも生理食塩水での代用が可能になります）

現在使用中の29台（第1透析）に対しては、生理食塩水を使用せず透析液を使用しています。しかし、透析液が体内に入る事になるので、透析液清浄化が最重要になります。当院では、透析液だけではなく逆浸透装置の配管の材質変更及び配管ライン消毒の実施を行い、透析水からの清浄化も行っています。

放射線科より

放射線科 科長 たき 瀧 誠二

6月より稼働している外科用X線テレビシステム（オペスコープ・アクティボ）を紹介します。

整形外科領域での手術中の透視や、泌尿器科のTUL（経尿道的尿管碎石術）に威力を発揮しています。高画質の透視画像と患者さんの被ばく低減機能を搭載しています。また、大容量X線管に加え、パルス透視機能により被ばく量の低減と長時間の透視を可能にしました。



TUL検査中のオペスコープ・アクティボ

使い勝手を追求しつつ、手術に集中できる術者の安全を考慮したモデルです。

生理検査室より

生理検査室 検査技師 ふくい けいこ
福井 圭子

新しく5月にSPP（皮膚還流圧）の検査が始まりました。この検査は安静にした状態で、足先に血圧のカフを巻いて測定します。重症下肢虚血の評価、下肢の経皮的血管形成術のモニタリング、糖尿病性足病変の重症度評価などに用いられます。

また、6月にはトレッドミル運動負荷心電図検査の機械が新しくなりました。この検査は、ベルトコンベアの上を歩いて、心臓に少し強めの負荷をかけます。狭心症の診断や、心筋梗塞後の治療効果の判定や、運動耐応能を調べるのに役立ちます。



SPP



トレッドミル

TRIANGLE

～キナシ デキゴトロジー～

■キナシ大林病院における様々な出来事に対して、多方面の「角度(ANGLE)」から意欲的に接近しようとする「試み(TRY)」

■病院の立地→『川』『鉄道』『道路』に囲まれた、『トライアングル(TRIANGLE)地帯】

研修会 H23.9.14

スキンケアと痒みについて



▲透析患者さんのスキンケアについて熱心に聞き入っています

キナシ大林病院
すみれ保育所
だより



▲七夕まつり H23.7.7

研修医挨拶

地域に貢献できる医療を目指して



研修医 はまの 濱野 さとし
聰史

10月1日よりキナシ大林病院で3ヵ月間研修させていただきます。患者さん中心の医療や地域の健康を支援することを理念とするこの病院で地域医療のあり方について経験させていただき、自分の今後の人生の大切な糧となるよう努力し、また香川の医療に自分の力を役立てることが出来るよう成長したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

研修を終えて



研修医 ひがさ なおや
直哉

この度6ヶ月間の研修期間を終え、10月より当院を退職し異動することになりました。まだまだ若輩の身で至らぬ点も多々ありましたが、大勢のスタッフに支えられ、非常に素晴らしい研修の日々を送ることができました。今後も香川県の医療に貢献できるよう、精進してまいります。長いようであつという間の6ヶ月間ではありましたがあがどうございました。

職場紹介

管理部 管理グループ

Zoom in

かまくら としお
グループ長 鎌倉 敏雄

管理グループは、男性4人、女性3人の合計7名です。主な業務は、総務・経理・人事・企画統計・契約等と情報システム管理を行っています。

「管理」という言葉を聞くと、とつつきにくいイメージがあるかもしれません、けつしてそうではありません。スタッフは明るく、笑顔の多い職場です。

仕事のひとつ、「情報システムの管理」についてお話をします。



後列左から2番目 合田博史（ごうだ ひろし）事務長
後列左端 鎌倉敏雄（かまくら としお）グループ長

医療相談

医療福祉相談



医療相談グループ
医療ソーシャルワーカー ふじさわ たかおり
7月から医療相談室に勤務しております。じっくりお話を聞かせていただきますので、よろしくお願ひします。

まずは(住宅改修について)ご説明します。ご高齢になられたり、障害を負われた場合は、お体の状況に合わせて住宅を改修することで、安全に生活できるようになります。高松市には、住宅改修の助成は2種類あります。まずは介護保険で、認定を受けていらっしゃる方は20万円までの工事について1割の自己負担で改修できます。さらに、年齢が若くても障害者手帳をお持ちか、20万円で工事が不十分な場合でも、寝たきりまたは、準寝たきりの方であれば、100万円分までの工事について助成(所得に応じて1/3~半額)を受けることができます。条件により受けられない場合もありますので、詳しくは医療相談室までご相談下さい。

※今回から、介護や福祉に関するお役立ち情報を掲載していきます。

病院の理念

- 患者さん中心の医療
- 高水準の医療の提供
- 地域の健康を支援する病院
- 働きがいのある職場づくり

患者・家族の皆様の権利

- 良質の治療を受け、安全が確保される権利
- 自己決定権および選択の自由の権利
- 尊厳を確保する権利
- 個人情報の機密保持と医療情報の開示を受ける権利
- 健康教育を受ける権利



腎臓病教室へどうぞ



栄養科主任 渡邊 美恵子

腎臓病は自覚症状が少ないため、知らず知らずのうちに病状が進行してしまう病気です。早期に発見して、食事や日常生活に注意することで、進行を遅らせることができます。当院では、腎臓病について理解を深めていただくために腎臓病教室を開催しています。皆さんのご参加をお待ちしています。

腎臓病教室	とき	毎月第4土曜日午後1時~2時
	ところ	3階会議室
糖尿病教室	とき	毎週金曜日(第4金曜日を除く)午後1時20分~2時
	ところ	4階カンファレンス室
心臓病教室	とき	毎月第4金曜日午後1時15分~2時
	ところ	3階会議室

食べについて

腎臓病の低たんぱく食レシピ (春雨はたんぱく質含有量0gの食品です。)

春雨と牛肉のピリ辛炒め



にんにく・生姜はすりおろす。
人参10は千切り。太葱10小口切り・細葱10は3cm長さに切る。熱したフライパンにゴマ油をしき、下味をつけた牛肉(牛肉40、酒2、醤油3、砂糖2、にんにく1.5、生姜0.5、ゴマ油1)を炒める。肉の色が変わったら、人参を加える。

次に春雨(春雨25:お好みの固さに茹でる。水気をきり5cmに切る)・太葱・細葱・合わせ調味料(ゴマ油3、中華だし0.2、お湯10、豆板醤2、醤油4、炒りゴマ1を合わせておく)を加え、全体を炒める。汁気がなくなったら火からおろし、皿に盛り付ける。(エネルギー253kcal、調味料:蛋白質8.5g、塩分1.5g、カリウム250mg、リン93mg)味付けに豆板醤を使い、辛味を加えることで塩分控えめとなっています。おかげの一品にどうぞ。

診療実績			
H23年	6月	7月	8月
外来患者数	13,435人	13,482人	14,182人
新入院患者数	184人	160人	184人
退院患者数	157人	179人	165人
地域医療支援病院紹介率	14.5%	17.9%	15.1%
救急車搬入件数	42件	35件	42件
救急車搬入後の入院数	20人	14人	16人
手術件数	54件	45件	49件

編集後記

石田先生の糖尿病センターが、10月1日にいよいよオープンします。故大林幸(みゆき)先生(写真)(2002年10月13日没)との出会いが始まりだったとのことです。人とのつきあいを大切にされていました幸先生は、きっとこの日の来る事を予想し、待ち望まれていたと思います。キナシ大林病院が腎臓病だけでなく香川県の糖尿病診療の中心にならんことを。(K)



声・ごえ・Feed back・フィードバック

御意見箱に寄せられた皆様方のご意見と、病院長からの返答を抜粋で記載します。

(期間:平成23年7月~9月)

- Q 1階の処置室に靴べらや杖たてを設置してほしい。
A 設置いたしました。
- Q 正面玄関の障害者専用駐車場に屋根をつけてほしい。
A 当面は、屋根のある西側の専用駐車場をご利用ください。正門は検討致します。
- Q リハビリ室が暑いです。どうにかなりませんか。
A 暑いようでしたら、スタッフにお声をかけてください。対応させていただきます。
- Q 今回の入院は短かったです、傷も痛くなかったし、ご飯もおいしくて楽しかったです。ありがとうございます。
- A お褒めの言葉ありがとうございます。職員一同より一層よくなるように努力していきます。
- Q 普通のご飯をもう少しやわらかくしてほしい。
A 食事形態にご要望があれば、スタッフにお声をかけてください。出来る限りご要望にお答えできるよう努力します。
- Q 各入り口の消毒の機械が汚い。また傘たてに、くもの巣があり、ゴミ箱のふたも汚い。
- A 本当に申し訳ありません。今後このようなことがないよう、清掃を徹底いたします。



合格おめでとうございます

- 介護福祉士 (濱崎祐子さん 看護助手)
診療情報管理士 (池田理栄さん 医事グループ)
日本糖尿病栄養指導士 (藤川智広さん リハビリテーション科)
認定医療社会福祉士 (辻 章伯さん 医療相談グループ)

医療法人財団博仁会
キナシ大林病院

〒761-8024 香川県高松市鬼無町藤井435-1
TEL087-881-3631 (代表) FAX087-881-3867
地域連携室TEL087-881-3676 (直通) FAX087-882-3539
人間ドックTEL087-881-3218 (直通) FAX087-881-8020